

日本糖尿病理学療法学会 第1回 症例報告学術集会 プログラム

日時 : 平成28年3月13日(日) 9時30分～15時30分

会場 : 兵庫医療大学 オクタホール

テーマ : 糖尿病の理学療法～気づきを求めて～

学術集会長: 井垣 誠(公立豊岡病院日高医療センター)

準備委員長: 永嶋 道浩(市立伊丹病院)

参加費(会員の事前申し込みは日本理学療法士協会ホームページよりお願い致します)

会員:(事前申込)3,000円/(当日申込)4,000円

非会員:(理学療法士)5,000円/(他職種)3,000円

学生:無料

*日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会<2群>1単位申請中

【プログラム】

8時30分～受付

9時30分～開会挨拶 学術集会長 井垣 誠

9時45分～10時45分 <セッション1 評価>

座長 宮本 俊朗(兵庫医療大学大学院)・本田 寛人(公立豊岡病院日高医療センター)

1. 「2型糖尿病患者の骨格筋に対する超音波検査の試み」

平沢 良和(関西電力病院)

2. 「食後低血圧を呈する2型糖尿病患者についての検討」

橋爪 真彦(有馬温泉病院)

3. 「糖尿病患者におけるロコモ度テストを用いた運動機能評価について」

平野 祐輔(医療法人みどり会中村病院)

11時00分～12時00分 <セッション2 身体活動>

座長 永嶋 道浩(市立伊丹病院)・河江 敏広(広島大学病院)

4. 「減量を目的とした高度肥満糖尿病患者への包括的アプローチの有効性」

出口 憲一(徳島大学病院)

5. 「座位時間への介入で血糖コントロールが改善した1症例」

溝口 桂(周東総合病院)

6. 「週末3日間の糖尿病教育入院における個別運動指導の有効性について」

麦田 盛穂(公益財団法人日本生命済生会付属日生病院)

13時00分～14時00分 <セッション3 患者教育>

座長 片田 圭一(石川県リハビリテーションセンター)・浅田 史成(大阪労災病院)

7. 「特定保健指導で体力測定・運動指導を行なった経験～転倒・骨折を機に運動意欲が向上した1例～」

森本 信三(白浜はまゆう病院)

8. 「スタンプラリーを使用し退院後も運動継続が可能となった一例」

松山 卓也(藍野病院)

9. 「教育入院後、行動変容に難渋した1症例」

和田 真明(三田市民病院)

14時15分～15時15分 <セッション4 合併症>

座長 河辺 信秀（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）・片岡 弘明（KKR 高松病院）

10. 「多職種連携による介入を行った糖尿病を有する心疾患の一症例」

西田 昌平（公立豊岡病院）

11. 「糖尿病透析患者における MIA 症候群に対する理学療法の一例」

槻本 直也（桃仁会病院）

12. 「血液透析を行う糖尿病患者の理学療法～足病変アプローチと透析中の運動療法～」

石田 修也（小松ソフィア病院）

15時15分～第2回症例報告学術集会長 挨拶

閉会挨拶 代表運営幹事 野村 卓生（関西福祉科学大学）

－学術集会に関するお問い合わせ先－

E-mail: dmpt1114@gmail.com